

「第1回近畿ブロック クラブ育成推進協議会」開催報告

日時;平成17年9月18日(日)13:00~17:00

会場;和歌山県体力開発センター(和歌山市)

さる平成17年9月18日(日)に「第1回近畿ブロッククラブ育成推進協議会」が和歌山県において開催されました。この協議会は、総合型地域スポーツクラブ設立めざす(財)日本体育協会指定クラブを対象に、現在抱えている課題や問題を解決するための糸口を探ること、各府県の枠を超えてクラブのネットワークを広げることを目的として実施されました。

当日は、近畿各地区から23クラブの代表の方と近畿各府県の体育協会担当者、クラブ育成アドバイザーが集い、日本体育協会クラブ育成課2名、同総合型地域スポーツクラブ育成委員会地方企画班員6名を含む総勢42名が、総合型地域スポーツクラブの育成に関して熱心な議論をおこないました。この協議会は、全体を5つのグループに分けて現状の課題や問題および成果を話し合う「グループ別ミーティング」、グループ別ミーティングで話し合われた内容を共有する「グループ別発表」、そして全体に共有された課題や問題の解決策を話し合う「総括(まとめ)」という3つのステージで構成されていました。



グループ別ミーティングは、設立母体、地域、新規・継続等が混在するメンバーで話し合いをおこないました。アンケートの結果をしてみると、「非常に意味があった50%」、「まあまあ意味があった43%」、「どちらともいえない7%」という結果で、いろんなメンバーで話し合うことに関しては、「いろんなメンバーで話し合う方がよい73%」、「どちらともいえない17%」、「同じ課題を持ったメンバーで話す方がよい20%」という結果でした。「いろんなメンバーで話し合うことにより、どのクラブも同じような課題を持ちながらすすんでいるということがわかり気が楽になりました」という意見がある一方、「問題や課題ごとに焦点を絞って話し合いたい」という意見もありました。この成果と課題は第2回(京都)へ向けた取り組みにいかしていきたいと思えます

さて、今回の協議会で話し合われた内容に関して多くのみなさまに役立つと考えられる内容について、3点ほど取りあげてみたいと思えます。

1. 会費設定

会費設定に関しては、ほとんどのグループで話題になりました。会員を集めるためには会費を安く設定したいが、あまりに安価な会費は設立後の運営を難しくするという意見が多く出ていました。設定した会費が高いと思うか安いと思うかはクラブのプログラムの量やサービスの質との関係にあります。今回いくつかのクラブの方が会費について報告されました。みなさんにも参考に

なると思いますので、その内容をお知らせします。和歌山県の「ゆうゆうスポーツクラブ海南」さんは、月会費大人2,300円、子ども1,200円、家族会員4,500円という設定です。大阪府「阪南AC」さんは、個人会費の設定に加えてフレンドリー会員（一般またはシルバー会員2名以内とジュニア会員2名以内）として年会費で15,000円という会費設定の工夫をされています。

2. クラブハウス

地域のスポーツ団体さんと合意形成をしたり、スポーツをした後にゆっくりしたり、クラブハウスはクラブ設立や運営に関して大きな役割を果たします。しかしながら、どのクラブさんもクラブハウスは欲しいけども場所がないとか、お金がないという悩みを抱えておられるようです。

今回は、和歌山「くちくまのクラブ」さんの事務所兼クラブハウスの紹介をしてみたいと思います。「くちくまのクラブ」さんは、無人駅となったJR朝来(あっそ)駅を事務所兼クラブハウスとして利用されています。JR朝来駅が無人駅となり、落書きが増えて困っていたところ、町が借り受けてクラブの事務所兼クラブハウスとして無償で提供されたということでした(いろんなところが使えるんですね)。地方企画班員からは、商工会議所や廃校になった学校などをクラブハウスとして使う可能性について報告されました。

3. 行政との連携

「学校の施設を借りることが出来たら」とか、「学校からチラシを配ってくれたらいいのに」という声がたくさんありました。学校を動かすためには個人之力だけでは、なかなか難しいのですが、いざ学校が動き出すとクラブづくりは非常にやりやすくなります。

しかし、なかなか話を聞いてくれないから...とたくさんの方が嘆いておられました。各クラブさんが単独で学校と話をしに行くことは難しいと思います。そんなみなさんのために、各都道府県には、クラブ育成アドバイザーや広域スポーツセンターが配置されています。クラブ育成アドバイザーから広域スポーツセンター・体育協会・教育委員会を通じて啓発研修会を実施し、その場に学校関係者も招いてもらうことが一つの策です。研修会では、講演を聞いた後に、同じ目線から行政の方や学校関係者を交えたグループディスカッションなどを企画されると、なお関係が深まります。おたがいに相互利益になるポイントを話し合うことが大切ですね。



さて、このように近畿ブロックでは第1回のクラブ育成推進協議会が終わりました。

みなさん！次回は12月10日、京都で開催します。近畿ブロック地方企画班員は、より多くの方と京都でお会いできることを楽しみにしています。

第1回和歌山に参加された方も、また是非ご参加ください！

(報告；松田雅彦 近畿ブロック地方企画班長)